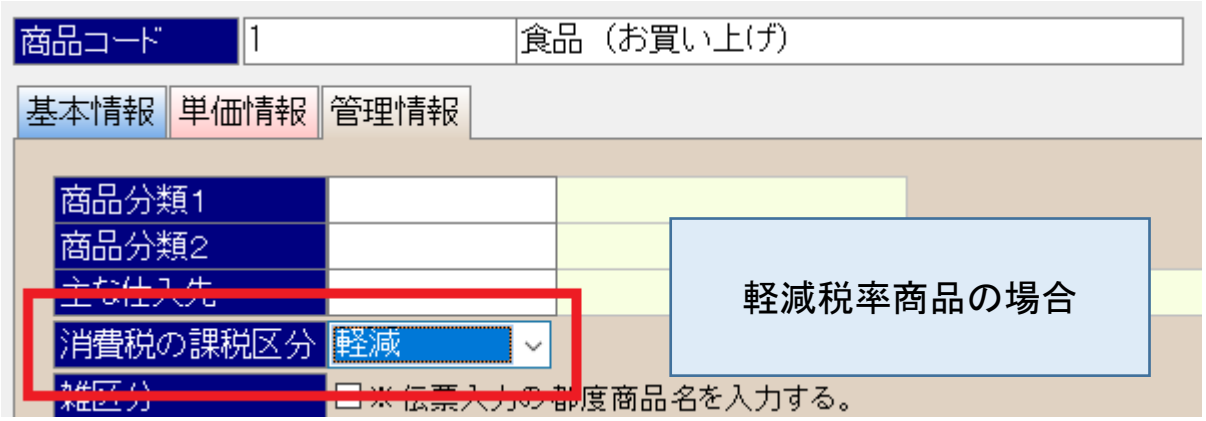
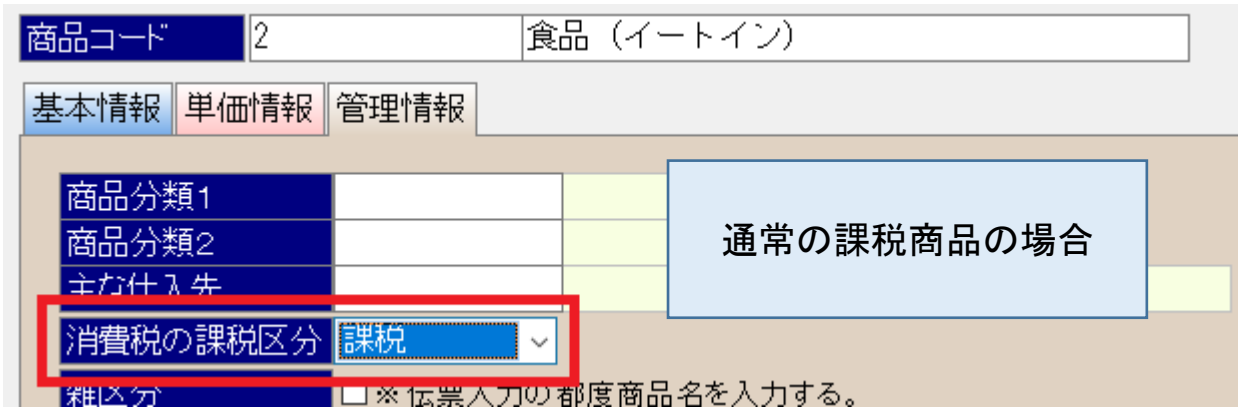
取引上手くん９（パッケージ版）　軽減税率・経過措置対応について

2019/8/29　アイシーエスシステム研究所

①商品登録

商品毎に、通常の課税商品（10%）か、軽減税率（8%）かを選択しておくことができます。

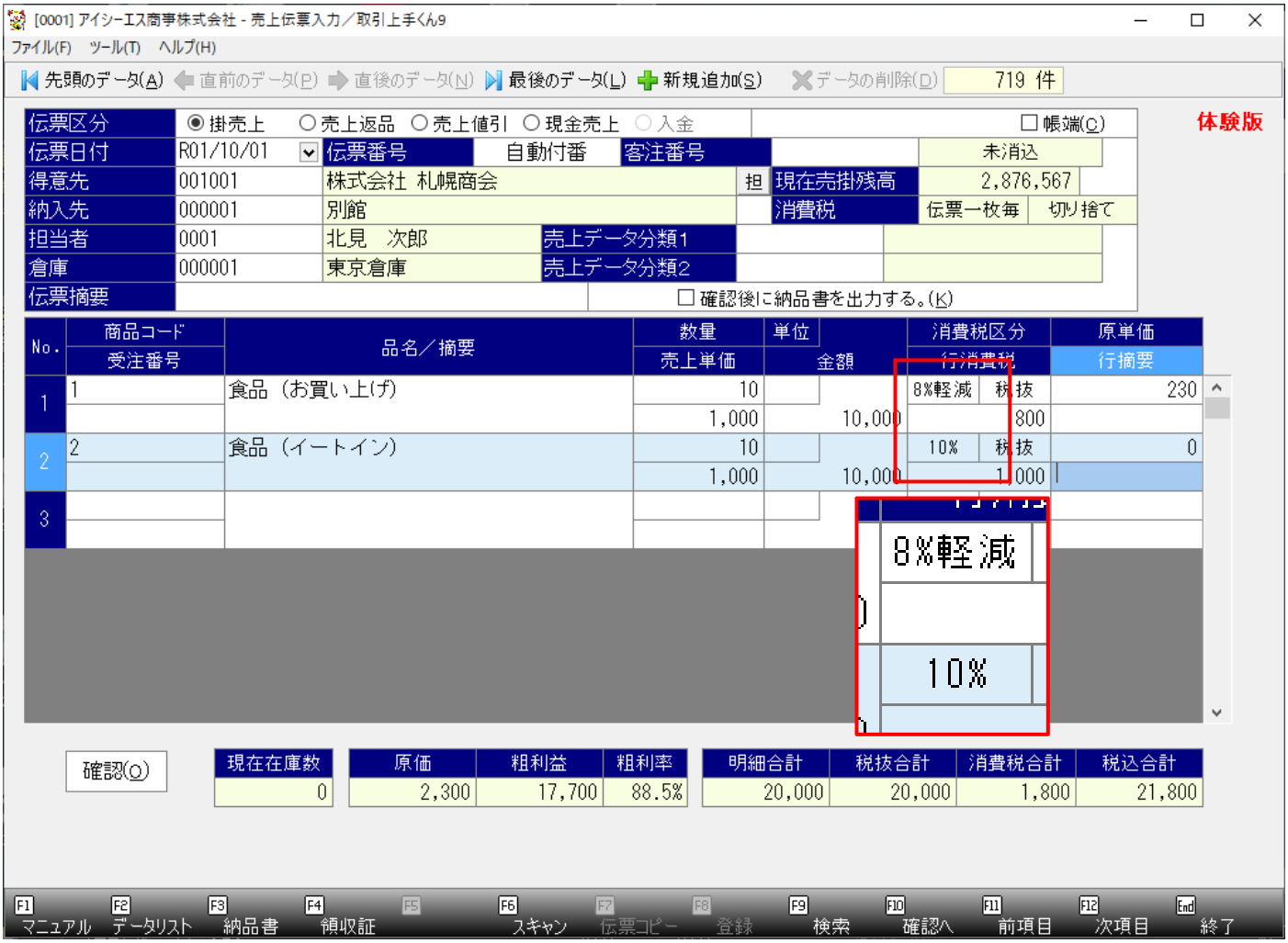




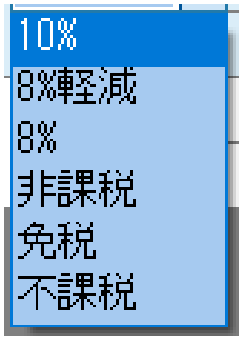
※図の例では、商品コード毎に軽減税率か通常税率かを分けて登録していますが、登録は１つのみにして、入力時に軽減/通常を選択する方法も可能です。

※課税区分は「課税」「軽減」以外に、「非課税」「免税」「不課税」も選択可能です。

②伝票入力（売上伝票・仕入伝票・見積伝票・受注伝票・発注伝票）
伝票日付が 2019/10/01 以降の場合、軽減税率の商品の消費税率は「8%軽減」、通常の課税商品の場合、「10%」になります。



上記の税率は、入力時に、下記の選択肢のいずれかに変更することもできます。



※上の選択肢の「8%軽減」と「8%」の違い。
「8%軽減」・・・軽減税率対象（食品お持ち帰り等）
「8%」･･･経過措置対象（予約販売等で 2019/09/30 以前に契約成立したものを 10/01 以降に販売する場合等）

③請求書

区分記載請求書要件を満たした形式で印刷されます。

・10%ではない明細行に「8%」「8%軽」等の印（図の緑枠）

・消費税率毎の税込合計行（図の赤枠）

※赤枠内の「8%軽減対象」は、軽減税率を採用する売上の税込合計です。
「8%対象」は、2019/9/30 以前の売上か、または、経過措置を採用する売上の税込合計です（図の場合は後者）。

※請求書業務の他、「仕入先元帳」および、「納品書業務内の請求書」、「見積書業務内の請求書」も税率毎の計出力を行いますが、「納品書」「見積書」「仕入伝票」「発注書」は税率毎の計は出力しません。